

令和8年度 秋葉区組織目標

組織名	秋葉区	部長	長崎 忍
組織の目的・方向性	秋葉区では、区の将来像である「里山と水に囲まれて 花と緑あふれる 笑顔咲きそろうまち」を実現するため、秋葉区の特性を生かしたまちづくりを推進します。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標※	・職業を理由とした県外との転出入数 ・市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合 ・新潟市は子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合 ・観光入込客数 ・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

秋葉区組織目標

秋葉区では、新潟市総合計画2030、区ビジョンまちづくり計画や地域福祉推進計画に基づいて、時代の潮流を踏まえつつ、区の将来像である「里山と水に囲まれて 花と緑あふれる 笑顔咲きそろうまち」を実現するため、秋葉区の特性を生かした「環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち」、「やさしさがあふれる楽しく元気なまち」、「歴史と個性を活かすまち」、「可能性を生み出し、育て、活かすまち」を目指します。

この方針のもと、今年度は次の5つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 1 コミュニティ協議会が作成した「コミュニティ未来ビジョン・アクションプラン」の実現に向けて、各コミュニティ協議会と協働で取り組みます。また、来年度の未来ビジョン見直しに向け、これまでのアクションプランを実績を総括し、次期ビジョンへと繋ぎます。
- 2 区役所の窓口サービスにおける市民満足度の一層の向上を図ります。
- 3 こども真ん中の秋葉区づくりを実現するため、既存施設を活用し、地域コミュニティ協議会と連携を図りながら、地域のこどもたちが安心・安全に過ごせる居場所づくりを推進します。
(児童館開設。移動式こどもの居場所を5コミ協で開設)
- 4 地域資源を活かし、秋葉区の交流人口の拡大を図ります。具体的には、アキハ「鉄道物語」事業の展開を通じ、JRや商店街連合会、観光協会、鉄道資料館と連携して、鉄道に関連した企画の充実や鉄道サミットの開催に取り組みます。
- 5 新津川や能代川沿いの遊歩道のほか、秋葉公園内の環境整備を秋葉区SDGsトライとして市民と協働で行います。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数	達成数
今後の方向性			